

【奨励賞】

投資は未知だが役に立つ With SSS

東京経済大学	経済学部	筑紫	友樹
〃		橋谷	優汰
〃		横山	太一
〃		吉田	歩

(要旨)

少子高齢化を背景に公的年金制度への不安が囁かれる中、個人が将来を見据えた資産形成を行うことの重要性が高まっている。しかしながら、若年層は、投資に回せる資金が不足していることから、投資への動きは鈍いのが現状である。

そこで我々は、大学生を対象とした新たな投資促進制度である「学生投資援助システム～Student Support System～」を提案する。この制度は、①毎月1万円ずつ積み立てながら、金融・投資知識を身に付けるために模擬取引を行う1年目と、②1年目に積み立てた12万円と国からの給付金12万円を合わせた24万円で実際に投資を行う2～3年目の2段階のプログラムである。

当制度によって若いうちから投資を経験する人が増え、「貯蓄から資産形成へ」の流れが加速することを期待する。